

# 月形町環境保全推進協議会だより

月形町環境保全推進協議会は、  
**町の環境を守るために活動しています！**

今年も行政区及び各種団体皆様のご協力をいただきながら、町の環境を守るための取り組みを行いました。今後、このような取り組みをきっかけに、町民一人ひとりが環境について考え、きれいで豊かな町「月形」の環境を守るための活動に広がることを願っています。

令和5年度は下記のとおり事業を実施しましたので報告します。

## ■ 不法投棄巡回監視

夏から秋にかけて、不法投棄防止を啓発するのぼりの設置や巡回監視活動を行いました。今後も継続した取り組みを行うとともに、防犯効果の高い地域住民の目による監視「地域の目」や土地所有者の不法投棄されない取り組みと合わせて、不法投棄されない地域づくりをまち全体で進めていきたいと考えています。



## ■ 月形町の廃棄物に関する講話の実施

8月26日に開催されたボランティアスクールに事務局が参加させていただき、月形町の廃棄物の状況について講話をさせていただきました。また、講話後に参加者の皆さんによるグループディスカッションが行われ、廃棄物に関する様々な意見交換が行われました。皆さんの意見を今後の環境保全の推進に活かしていきたいと思っております。





## ■ 環境保全学習バスツアー

10月24日に開催した環境保全学習バスツアーでは、月形町の可燃ごみを焼却している いわ☆びか（岩見沢市）と、コープさっぽろの環境への取り組みを紹介している エコセンター（江別市）を見学しました。

可燃ごみの処理や資源ごみのリサイクル工程を見学し、ツアー参加者の皆さんはこの研修をきっかけに、環境保全への関心や分別の意識が高まったようです。



## ■ 街頭啓発事業



10月28日に開催されたつきがた町民文化祭で、環境保全に関する啓発グッズの配布を実施しました。今年配布した啓発グッズはエコマーク付きのコットンバッグと竹素材で作られたマグカップです。受け取られた方は素材などの説明を聞いて、「エコ」について考える機会となったようです。

# ホームタンクや事業所の貯蔵タンクからの油流出事故にご注意ください

## ○油が河川に流出した場合

例年、一般家庭のホームタンクや事業所の貯蔵タンクから灯油等の燃料漏れが原因で、河川に流れ出す事故が多く発生しています。その原因として、タンクの配管が老朽化していたり、タンクへの給油中の油漏れ、工場内のボイラーの送油管損傷が考えられますが、その多くは点検不備や操作ミスによるものです。

日頃から油の取り扱いに注意し、点検を行っていれば、河川への流出事故を防ぐことは十分に可能です。なお、油類の事故により、河川等に流出した場合、**その回収、処理に要した費用は、原因者の負担**となりますので、十分な注意が必要です。

『きれいな河川を守るためにも、油の取り扱いに十分注意を』

- ・タンク、配管の点検
- ・給油中は目を離さない、その場を離れない
- ・バルブの閉め忘れがないか確認
- ・油がこぼれたら速やかに回収